



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月2日

上場会社名 ソーダニッカ株式会社
 コード番号 8158 URL <http://www.sodanikka.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長洲 崇彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 毛利 正人

TEL 03-3245-1803

四半期報告書提出予定日 2019年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	24,123	1.3	231	22.1	353	14.0	235	15.7
2019年3月期第1四半期	24,436	6.0	296	16.9	410	15.0	279	22.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 90百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 250百万円 (68.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	9.45	
2019年3月期第1四半期	11.21	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	60,865	23,706	38.9
2019年3月期	63,001	23,971	38.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 23,706百万円 2019年3月期 23,971百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		7.00		7.00	14.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		7.00		7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	53,000	5.3	520	20.5	640	19.1	430	18.6	17.22
通期	110,000	5.4	1,190	13.6	1,440	14.5	960	14.1	38.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	25,168,000 株	2019年3月期	25,168,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	226,206 株	2019年3月期	226,176 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	24,941,818 株	2019年3月期1Q	24,941,825 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が緩やかに改善する一方、米中間の貿易摩擦激化や海外環境の悪化に伴う輸出の減少等により、生産に弱含みの動きが見られました。

当社グループに関係の深い業界につきましても、同様に輸出や生産に慎重な姿勢が見られ、先行きは不透明な状況となっております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、当事業年度より新中期経営計画「Go forward STAGE2」を始動させ、前中期経営計画「Go forward STAGE1」で築き上げた土台を基に将来の飛躍に向けた成長軌道を切り開くことを目標としております。その達成のため、国内市場においては収益基盤の徹底強化を図るとともに、新たなビジネスチェーンの構築を目指し、海外市場においては中国・ASEAN地域における、更なる市場の開拓を図っております。これらの基本方針を掲げ、当連結累計期間からの事業活動に注力してまいりました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高241億2千3百万円（前年同期比1.3%減）、営業利益2億3千1百万円（同22.1%減）、経常利益3億5千3百万円（同14.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益2億3千5百万円（同15.7%減）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

【化学品事業】

無機薬品につきましては、主力商品のか性ソーダは取扱数量の減少により減収となりました。その他の商品では、マンガン化合物が輸出の増加により、また次亜塩素酸ソーダが市況の回復により増収となりましたが、活性炭は大型案件の減少により、塩素酸ソーダは取扱数量の減少により減収となりました。

有機薬品につきましては、フロン溶剤が洗浄剤用途で好調であったことにより増収となりましたが、その他の石油化学製品は取扱数量の減少により減収となりました。

この結果、化学品事業といたしましては、売上高は前年同期に比べ3.1%減の177億4百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期に比べ7.6%減の5億5千9百万円となりました。

【機能材事業】

包装材料につきましては、ナイロンフィルム及びポリプロピレンフィルムは中国向け輸出の好調により増収となりましたが、ポリエチレンフィルムは取扱数量の減少により減収となりました。

合成樹脂につきましては、タンク類（樹脂製品）は案件受注により増収となりましたが、ポリエチレン樹脂は取扱数量の減少により減収となりました。

機器類につきましては、機械器具設置工事が案件受注により増収となりましたが、包装関連機器は案件の減少により減収となりました。

この結果、機能材事業といたしましては、売上高は前年同期に比べ2.8%増の57億2千6百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期に比べ9.5%増の1億4千6百万円となりました。

【その他事業】

その他事業につきましては、売上高は前年同期に比べ16.4%増の6億9千3百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期に比べ14.2%増の3千万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

【財政状態の分析】

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ21億3千6百万円減少いたしました。

増減の主なものは資産の部では、受取手形及び売掛金が18億2千万円、投資有価証券が4億7千万円減少いたしました。負債の部では、支払手形及び買掛金が15億3千3百万円、未払法人税等が2億2千1百万円減少いたしました。純資産の部では、その他有価証券評価差額金が3億3千7百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2019年5月9日付公表の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,281	9,409
受取手形及び売掛金	38,011	36,190
商品及び製品	1,131	1,062
その他	513	589
貸倒引当金	△33	△30
流動資産合計	48,904	47,222
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	439	430
車両運搬具(純額)	9	9
土地	1,087	1,087
その他(純額)	126	141
有形固定資産合計	1,663	1,668
無形固定資産		
	409	425
投資その他の資産		
投資有価証券	11,338	10,867
その他	702	699
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産合計	12,023	11,549
固定資産合計	14,097	13,643
資産合計	63,001	60,865

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,508	27,974
短期借入金	5,071	5,040
未払法人税等	287	66
賞与引当金	263	146
役員賞与引当金	34	8
その他	662	811
流動負債合計	35,827	34,047
固定負債		
繰延税金負債	1,406	1,318
再評価に係る繰延税金負債	194	194
退職給付に係る負債	1,071	1,069
長期預り保証金	523	522
その他	7	7
固定負債合計	3,202	3,111
負債合計	39,029	37,159
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,762	3,762
資本剰余金	3,130	3,130
利益剰余金	12,607	12,668
自己株式	△64	△64
株主資本合計	19,435	19,496
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,417	4,080
繰延ヘッジ損益	△0	△1
土地再評価差額金	148	148
為替換算調整勘定	27	36
退職給付に係る調整累計額	△55	△52
その他の包括利益累計額合計	4,536	4,209
純資産合計	23,971	23,706
負債純資産合計	63,001	60,865

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	24,436	24,123
売上原価	22,741	22,510
売上総利益	1,695	1,613
販売費及び一般管理費	1,398	1,382
営業利益	296	231
営業外収益		
受取利息及び配当金	112	124
その他	12	10
営業外収益合計	124	135
営業外費用		
支払利息	9	9
売上割引	1	2
その他	0	1
営業外費用合計	11	13
経常利益	410	353
税金等調整前四半期純利益	410	353
法人税、住民税及び事業税	80	65
法人税等調整額	50	52
法人税等合計	131	117
四半期純利益	279	235
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	279	235

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	279	235
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11	△337
繰延ヘッジ損益	6	△1
為替換算調整勘定	△25	9
退職給付に係る調整額	1	2
その他の包括利益合計	△28	△326
四半期包括利益	250	△90
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	250	△90
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	化学品 事業	機能材 事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	18,269	5,571	595	24,436	—	24,436
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	573	573	△ 573	—
計	18,269	5,571	1,169	25,010	△ 573	24,436
セグメント利益	606	133	27	766	△ 469	296

(注) 1. セグメント利益の調整額△469百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	化学品 事業	機能材 事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	17,704	5,726	693	24,123	—	24,123
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	589	589	△ 589	—
計	17,704	5,726	1,283	24,713	△ 589	24,123
セグメント利益	559	146	30	737	△ 505	231

(注) 1. セグメント利益の調整額△505百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。